

GCOE特別講演会報告書

開催日時： 3月11日（火）午後4時～6時

開催場所： 理学部2号館第3講義室（130号室）

講師： CNRS 研究所長 Veronique MICHELET

演題： Gold, Platinum and Iridium Catalysts : Novel Activities and
New Opportunities

近年、炭素資源の有効利用という観点から、官能基を持たない炭化水素、とくに不飽和炭化水素の高度官能基変換に関心が高まっている。講演者は、フランスの「有機金属触媒の化学」分野において活躍している研究者であり、フランスを代表する若手有機合成化学者の一人である。遷移金属触媒を用いる有機合成化学分野で幅広く研究を行っており、自ら開発したアプローチをより汎用性の高い方法にすべく心がけており、この分野で顕著な業績を挙げている。今回の講演では、1価或いは3価の金触媒を活用するエンイン化合物の選択的環化反応とその変換反応を利用する新たな官能基化反応について詳細な研究を行い、その結果を系統的に述べて頂いた。さらに、白金、イリジウム金属触媒を用いる選択的反応にも言及し、とくに、金触媒との差異を幾つかの選択的変換反応を例にとりて説明して頂いた。

大学院理学研究科化学専攻有機化学系研究室（有機化学・有機合成化学・集合有機分子機能）、大学院工学研究科材料化学専攻有機化学系研究室（機能材料設計学・有機反応化学）、化学研究所物質創製化学研究系研究室（有機元素化学）より、教員、ポスドク約15名、学生約20名の参加があった。

